

市長定例記者会見資料

平成28年9月30日

部 課 名	経済産業部 水産課	電 話	22-8365
課 長	中田 和彦	担 当 者	中野 孝明
1. 件 名 「大島干潟の役割と協働を考える」をテーマとしたシンポジウムの開催 2. 目 的 大島干潟の藻場、干潟保全に関する役割について広く市民にお知らせをするシンポジウムの開催 3. 日 時 平成28年10月18日（火）午後1時30分 から 午後4時20分 まで 4. 場 所 周南市毛利町 山口県周南総合庁舎2Fさくらホール 5. 主 催 者 周南市 6. 内 容 九州大学名誉教授の柳哲雄先生による基調講演と 広島大学名誉教授の松田治先生をコーディネーターとした官民連携による 8名のパネリストによるパネルディスカッション（討論会）の開催 7. パネリスト 周南市長、山口県漁協の藤村周南統括支店長、 国土交通省中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務の齋藤所長、 山口県環境生活部の山野審議監兼環境政策課長、農林水産部の矢尾水産振興課長、 三重県志摩市の浦中里海推進室長、 東ソー株式会社の廣長副事業所長、NPO法人さとうみ振興会の友廣周南支部長 8. そ の 他 別添資料のとおり			

多様な主体の協働による大島干潟保全を目指して

海域環境の回復に向け、干潟の創造を図るため、事業で発生した海底土砂の有効利用により、周南市大島地区に約29ヘクタールの干潟造成が行われました。

大島干潟の藻場、干潟の保全に関する役割について広く市民にお知らせするシンポジウムを開催します。

大島干潟に生息する生き物（H28.6.5撮影）

参加
無料

日 時

平成28年 10月 18日（火） 13:30～16:20

会 場

山口県周南総合庁舎2Fさくらホール

大島干潟の役割と協働を考える

パネルディスカッション

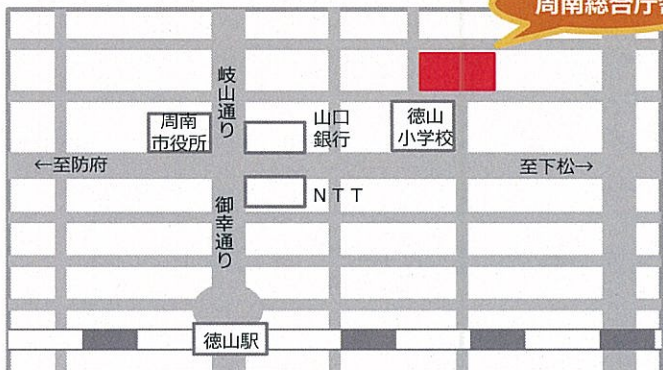
コーディネーター

NPO法人里海づくり研究会議事長
松田 治

パネリスト

国土交通省 山口県環境生活部
山口県農林水産部 志摩市 周南市
山口県漁業協同組合 地元企業 NPO法人

周南総合庁舎



司会

中丸可陽

スケジュール

時間	予定
13:30	開会 開会挨拶
13:35～14:25	基調講演「里海づくりを考える」 柳 哲雄 ((公財)国際エメックスセンター)
14:25～14:35	休息
14:35～16:00	総合討論 ～参加型パネルディスカッション～
16:00～16:10	討議
16:20	閉会

※スケジュールやプログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承願います。

主催：周南市

共催：山口県漁業協同組合周南統括支店

後援：環境省中国四国地方環境事務所／国土交通省中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所／山口県

運営：NPO法人さとうみ振興会

パネリスト内容紹介

氏 名	内 容	氏 名	内 容
1 齋藤 輝彦 国土交通省中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所長	大島干潟の造成と経緯	5 藤村 和義 山口県漁業協同組合 周南統括支店長	人工干潟に期待するもの
2 山野 元 山口県環境生活部 審議監・環境政策課長	瀬戸内海に関する山口 県の計画	6 廣長 啓 東ソー株式会社 南陽事業所 副事業所長	国際競争の中にある産業と 自然の創生
3 矢尾 宏志 山口県農林水産部 水産振興課長	住民参加が出来る水産多面的 事業の概要と水産が期待する 里海	7 友廣 巖 NPO法人さとうみ振興会 理事・周南支部長	大島干潟における環境学習
4 浦中 秀人 三重県志摩市政策推進部 里海推進室長	志摩市における里海活動紹介	8 木村 健一郎 周南市長	住民参加が出来る大島干潟 の取り組み構想

多様な主体の協働による大島干潟保全を目指して

参加申込書

平成 年 月 日

会社・団体名				
ふりがな 参加代表者氏名			役職	
ふりがな お名前	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
住所				
電話			FAX	

【申込み方法】：申込書に必要事項を記入の上、**FAX・郵送・E-mail**のいずれかで
お申込みください。

【申 込 み 先】：周南市経済産業部 水産課
〒745-0045 山口県周南市徳山港町1-1
TEL (0834)22-8366 FAX (0834)22-8367
E-mail suisan@city.shunan.lg.jp